

## 科学技術・イノベーション基本計画の進捗状況の把握・評価について

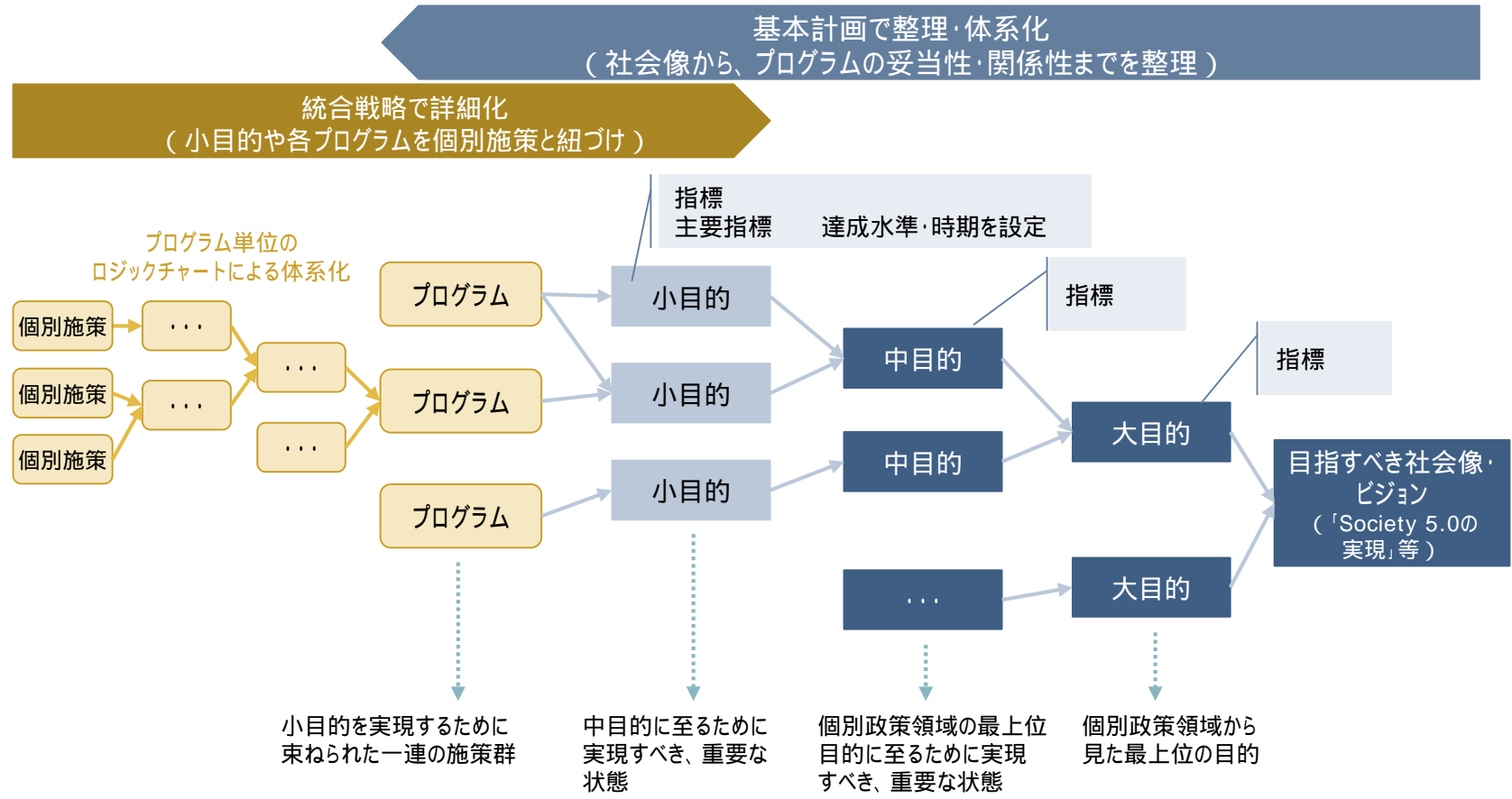
- 1．評価・モニタリングの体系
- 2．評価・モニタリングの手法

令和2年12月14日

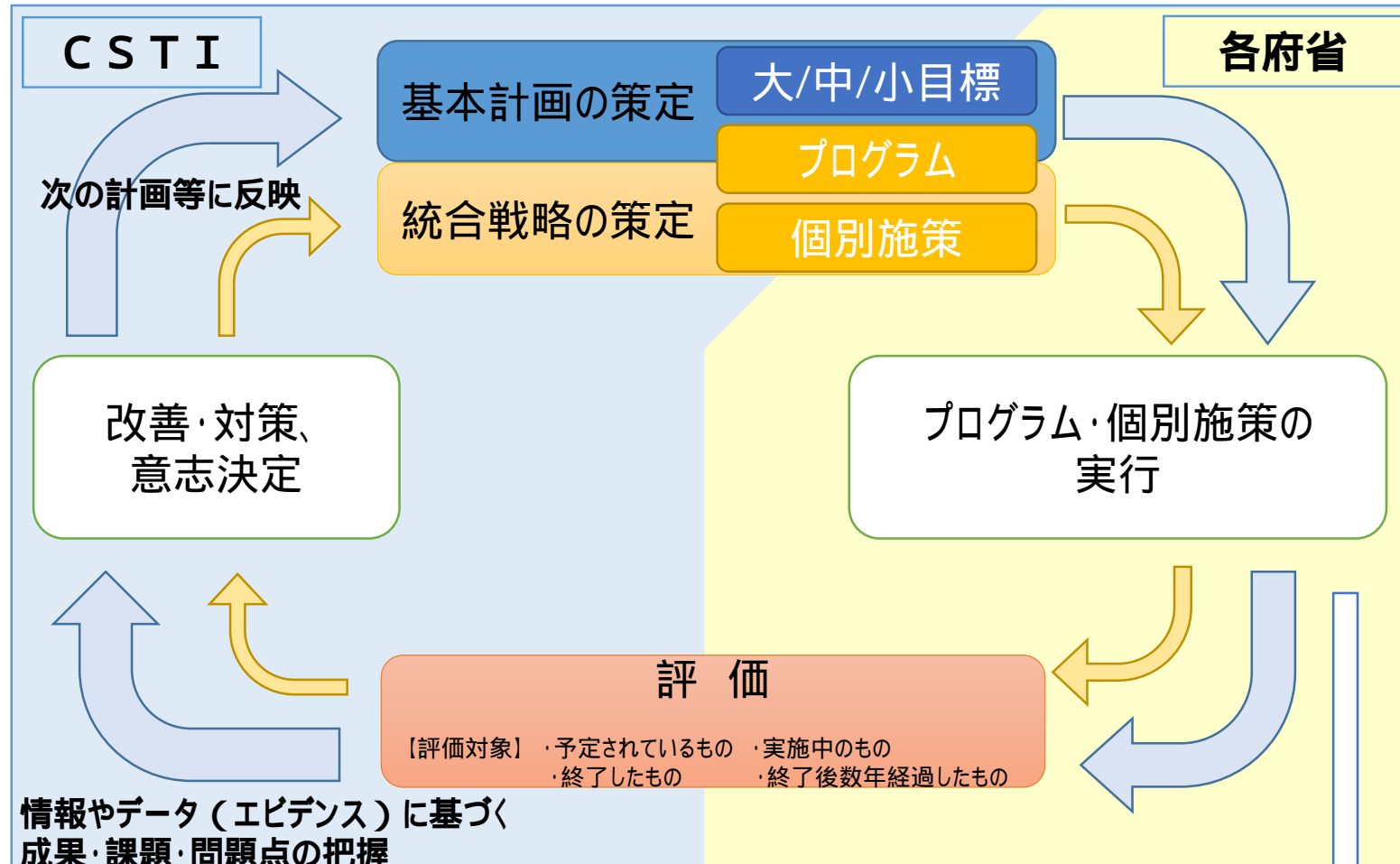
内閣府 政策統括官（科学技術・イノベーション担当）

# 1 - 1 . 基本計画から個別施策までの連動の全体像

- I CSTIの司令塔機能として、基本計画の進捗状況を適切に把握・評価し、政府全体での科学技術・イノベーション政策の企画立案力を高める。
- I このため、基本計画から個別施策までの連動性を高め、評価専門調査会で基本計画の進捗状況を毎年度把握・評価し、その結果を次年度の統合イノベーション戦略等の策定につなげる。



## Plan



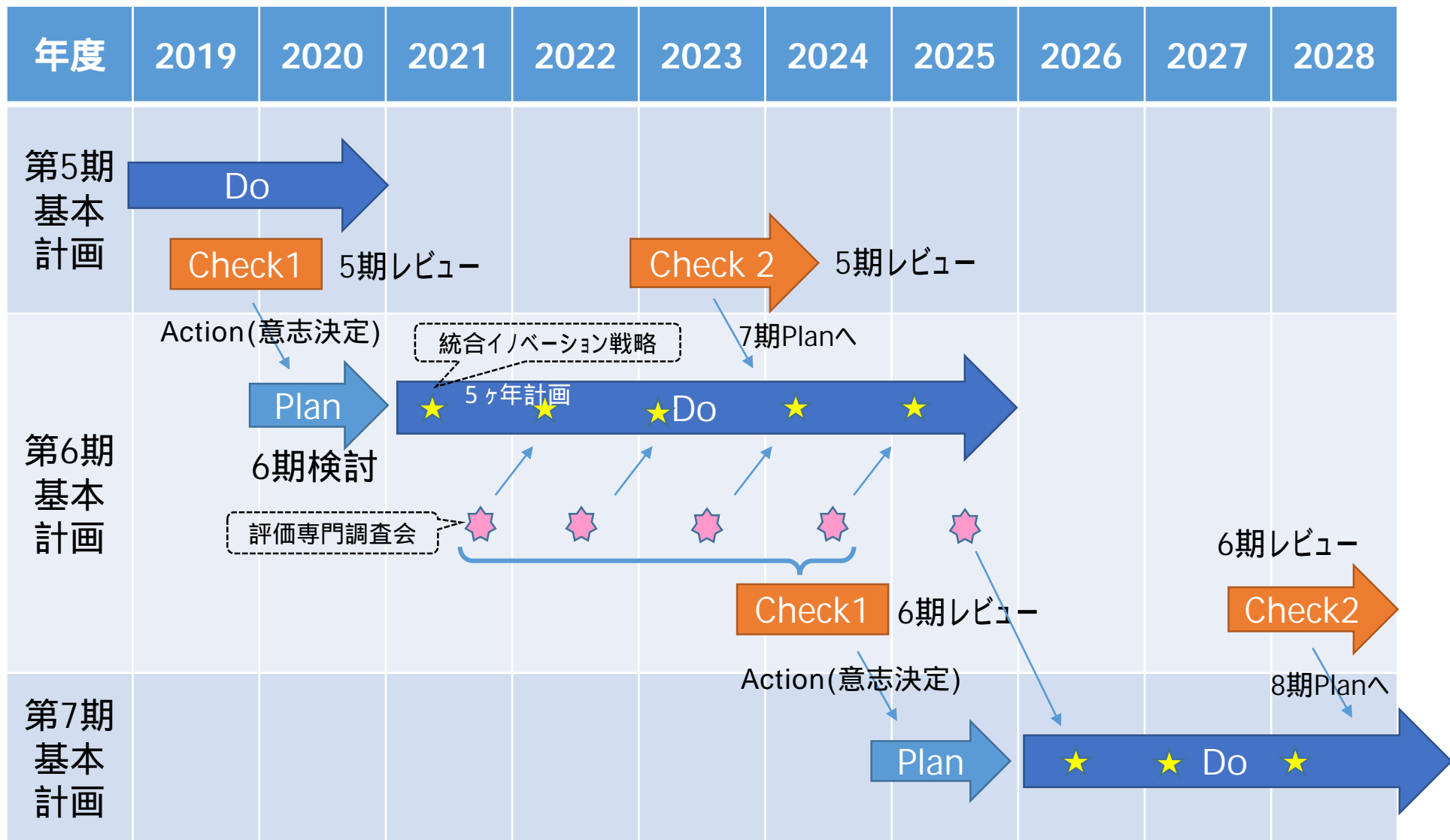
Do

## Check

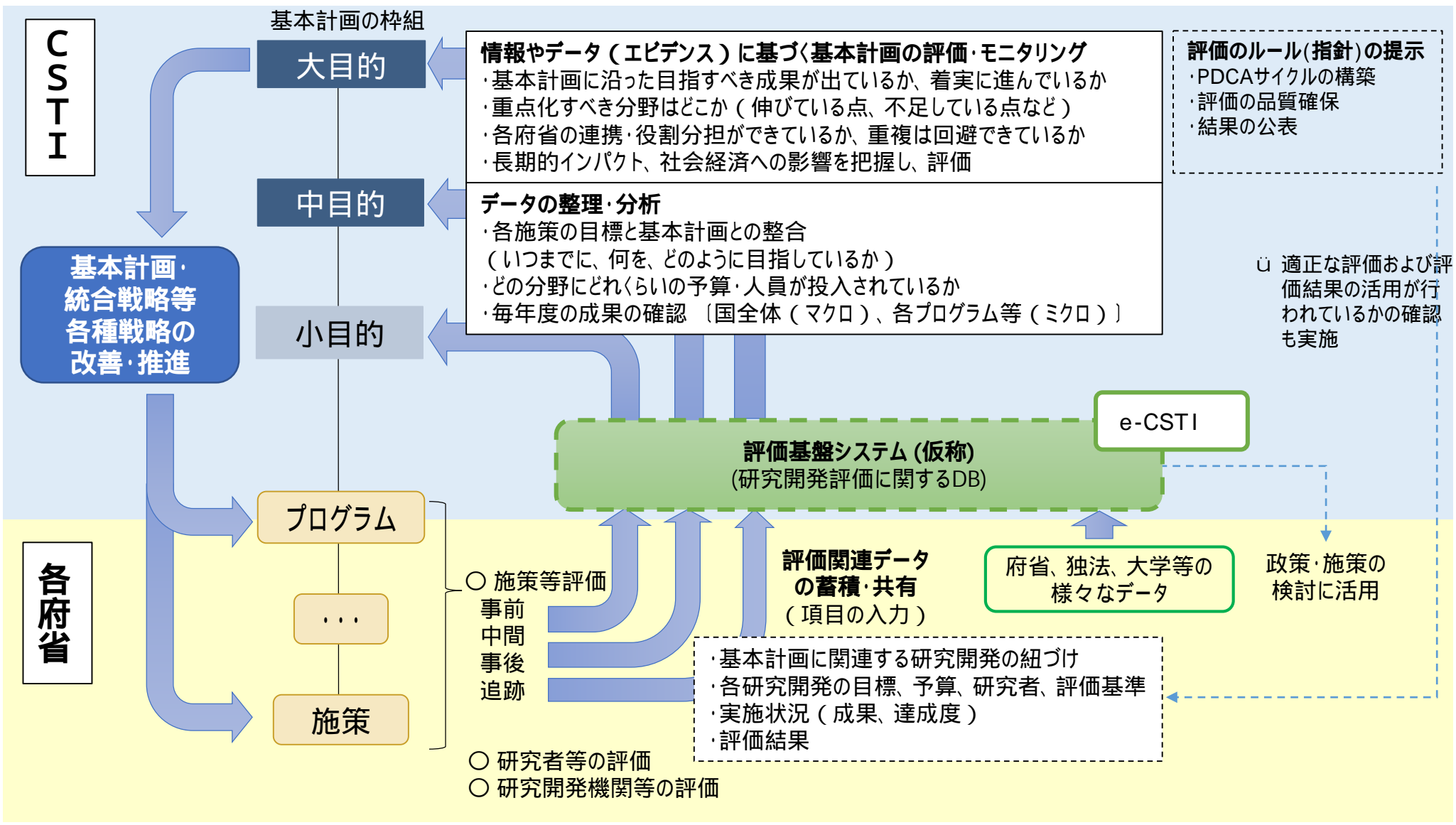
科学技術の発展 / イノベーションの創出

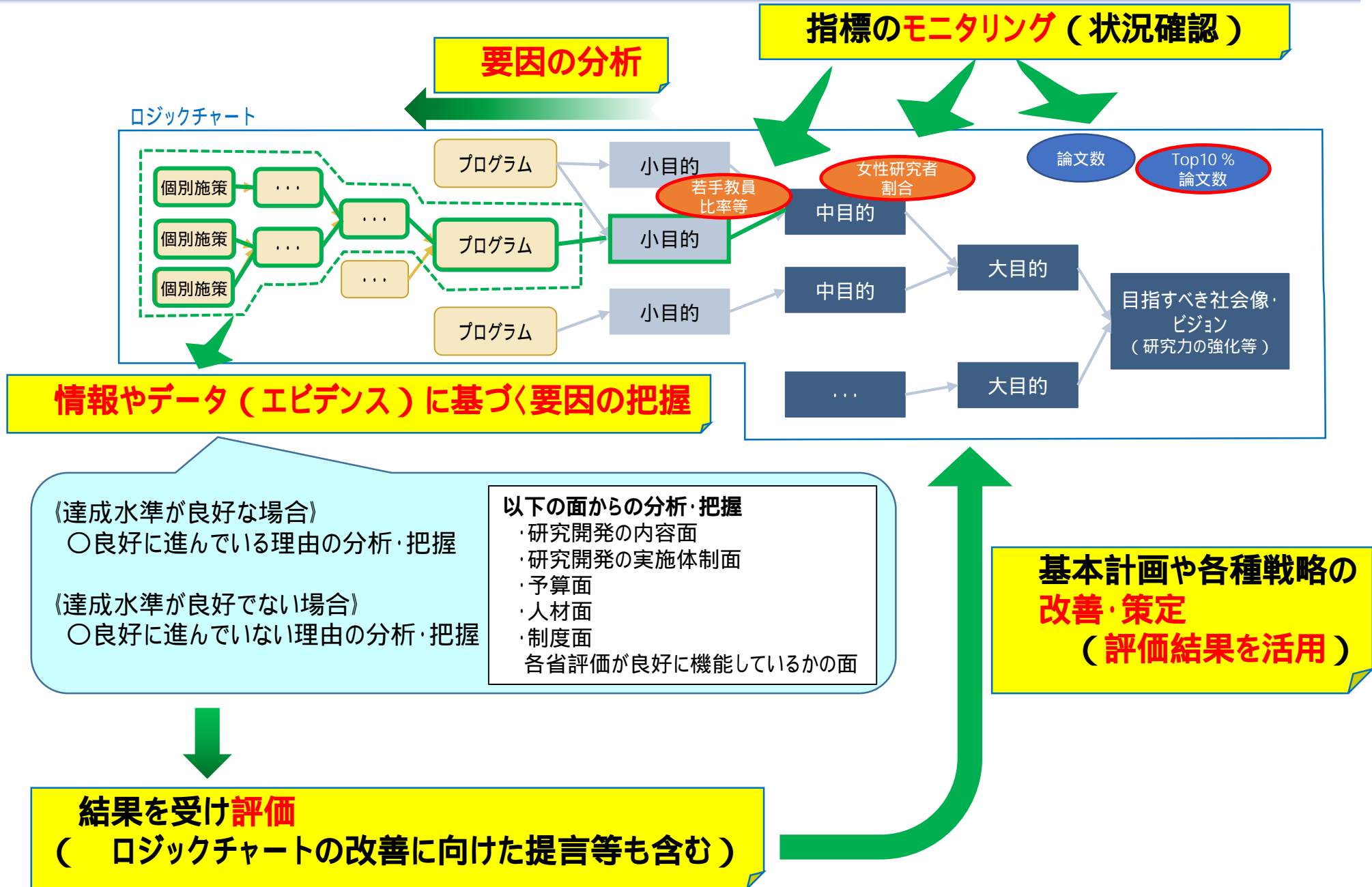
Action

# 1 - 3 . 評価と統合戦略・次期基本計画への反映の流れ



☆ 評価専門調査会      ★ 統合イノベーション戦略





- I 研究開発評価に関するデータベースとして、評価基盤システム（仮称）を構築し、**効率的なデータ収集・分析を実施**することにより、**基本計画に関するDXの実現**を目指す。

### ○ e-CSTIとの連携

- ・ STI関連統計の見直し（重複排除、即時性）

### ○ 各府省、各研究開発からの効率的なデータ収集

- ・ 政府統計データの効率的活用
- ・ 政府全体での情報共有ワンストップ化を含めて検討
- ・ 大学・独法の業務管理システム、論文データベースからの情報取得など、継続的、かつ、研究者等（被評価者）に過度の負担とならない仕組みを検討

### ○ シンクタンク機能の構築

- ・ STI政策、基本計画の改善のための意見交換
- ・ 個別施策の評価方法の改善（評価枠組み、指標開発など）